

H27 田子小学校 通学路対策箇所図

【対策検討メンバー】

- ・教育委員会、学校、PTA(学)
- ・道路管理者(道)
- ・警察署(警)

68

・一方向のみ一時停止のため、減速せずに通過する自動車が多く危険。また、一時停止側も停止線で止まらずに横断歩道付近まで進出してくる。

＜対策メニュー＞

- ・児童に対する安全指導及び注意喚起(学)

69

・交通量が多い。横断歩道が新設されたが、一時停止のない側を減速せず通過する車が多い。

＜対策メニュー＞

- ・児童に対する安全指導及び注意喚起(学)

70

・交差点は一方向のみ一時停止の標識あり。見通しが悪く減速せずに通過する車が多いため、危険である。

＜対策メニュー＞

- ・児童に対する安全指導及び注意喚起(学)
- ・十字マーク、交差点カラー化、外側線の新設(道)

66

・沿線のほぼ全般にわたり、歩道がなく、1日を通して交通量も多いため、児童と車との接触の危険がある。特に朝夕の児童の登下校の際は大変危険である。

＜対策メニュー＞

- ・十字マーク及び交差点カラー化(道)

71

・ツツジの枝が伸び、児童の歩行の障害になっている。

＜対策メニュー＞

- ・学校外周フェンス部分の除草(学)
- ・剪定・除草の実施、必要に応じた伐採(道)

67

・横断歩道がなく、特に朝夕の児童の登下校の際は大変危険である。

＜対策メニュー＞

- ・児童に対する安全指導及び注意喚起(学)
- ・十字マーク、交差点カラー化(道)



— : 通学路
● : 要対策箇所

